

すてきなかんむり作り

■プログラムの概要

ねらい	園庭や公園など身近なところで自然物を見つけ、それを使ってかんむりを作ることによって、自然物には、様々な色や形、感触などの特徴があることに気づく。		
キーワード	身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	45～60分	実施場所	公園や園庭、室内
使用するもの	細長い紙（子どもの頭囲よりも少し長いもの、幅は4cmくらい）、輪ゴム、両面テープ、ステープラー（ホチキス）、パソコン・プロジェクター・スクリーン（必須ではない）		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none">1. 導入2. 材料の自然物探し（事前に見つけて用意しておいてもよい）3. 紙のかんむり作り4. 飾りつけ5. みんなでファッションショー、まとめ		

■進め方

時間	内容	指導上の留意点
10分	<p><導入></p> <p>身近な場所で見られるさまざまな形や色をした葉っぱ、枝、実、花などを紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> この葉っぱはどんな形をしているかな？この枝の形は何に見えるかな？など発問する。
15分	<p><材料の自然物探し></p> <p>(事前に探して用意しておいてもよい)</p> <p>公園や園庭へ出て、落ちている自然物を拾う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平面状のもので、かんむりの土台の幅よりも小さいものだと、かんむりに貼りやすい。
10分	<p><紙のかんむり作り></p> <ul style="list-style-type: none"> 細長い紙の両端をそれぞれ1cmほど折り返し、輪ゴムをはさんでステープラー(ホチキス)でとめる。 細長い紙の側面に両面テープを貼る。 	
20分	<p><飾りつけ></p> <ul style="list-style-type: none"> 探してきた自然物の中で、貼りつけられそうなものを自由に紙のかんむりに貼りつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ボンドを使うと仕上がりよくできるが、時間はかかる。 両面テープを使うことにより、すぐに飾って見せ合うことができる。
5分	<p><みんなでファッションショー、まとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> 完成したかんむりをかぶり、ファッションショーを行う。 子どもに感想を聞く。 貼らなかった自然物は元の場所に戻す。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間があれば、1人ずつ前に出て見せあい、みんなで拍手する。

■使用するもの

物品名	数量	備考
パソコン、プロジェクター、スクリーン	各1台	なければパワーポイント資料を印刷したもので紙芝居を行う。
パワーポイント資料		
輪ゴム	人数分	
両面テープ	必要に応じて	
ステープラー（ホチキス）	必要に応じて	
細長い紙	人数分	頭囲より少し長く、4cm程度の幅

■実施にあたって留意する点

- ・かんむりに付ける自然物が園庭などに無い場合は、あらかじめ公園などで探して、集めておく。